

令和3年度八戸学院大学 就職に関するアンケート 集計結果報告

調査期間：令和3年9月2日～令和3年9月24日

調査対象：令和元年度卒業生

調査方法：ビジネス学科、人間健康学科、看護学科の令和元年度卒業生へアンケート依頼文を送付し、
グーグルフォームでの回答を依頼

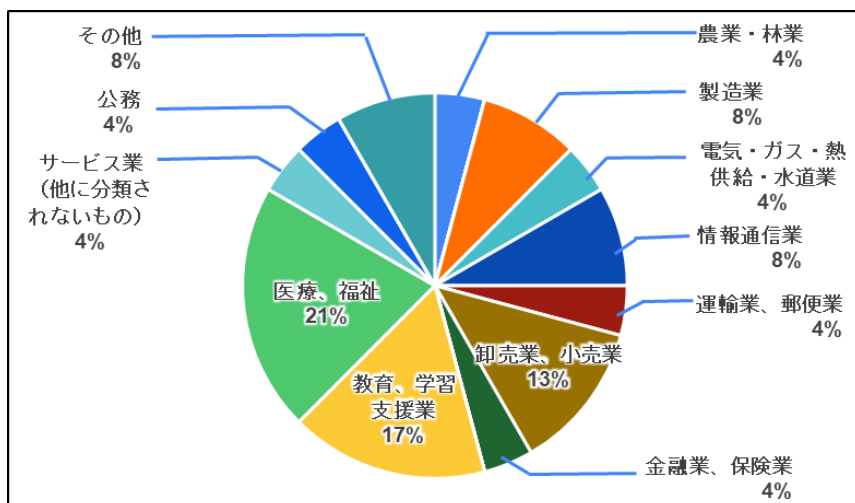
回答数：ビジネス学科・人間健康学科対象 131名依頼⇒24名回答（回収率18%）

看護学科対象 59名依頼⇒5名回答（回収率8%）

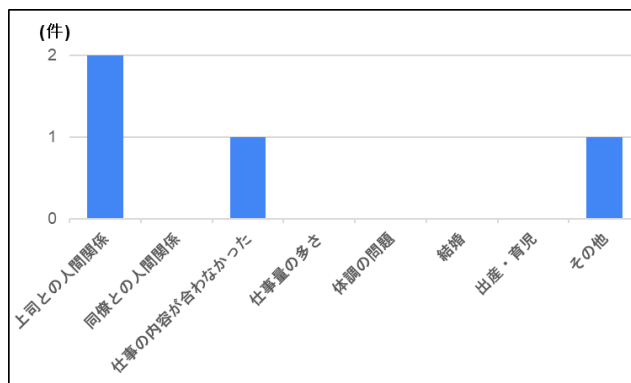
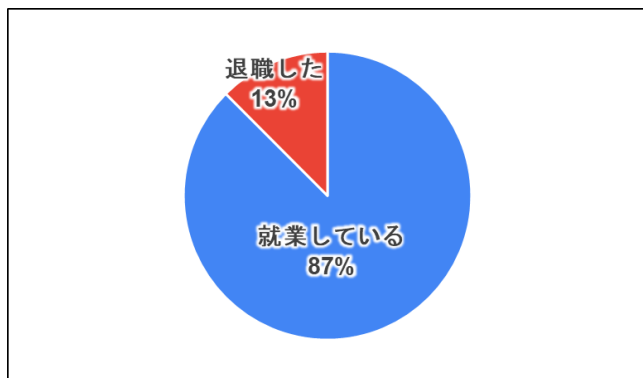
□ビジネス学科・人間健康学科対象アンケート結果

1. 回答者情報

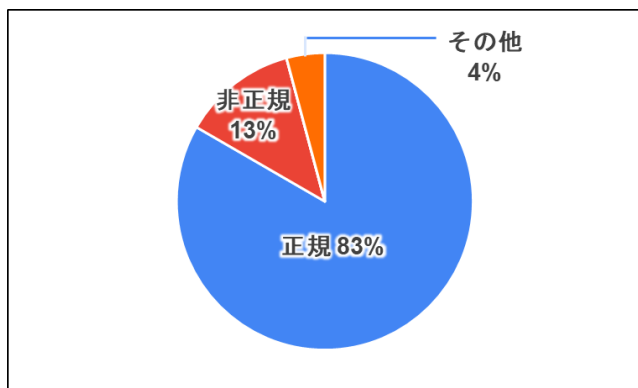
回答を得た卒業生の卒業時の就職先業種は以下の通りとなっている。



卒業時の就職先への在籍状況と退職した理由は以下の通りとなっている。

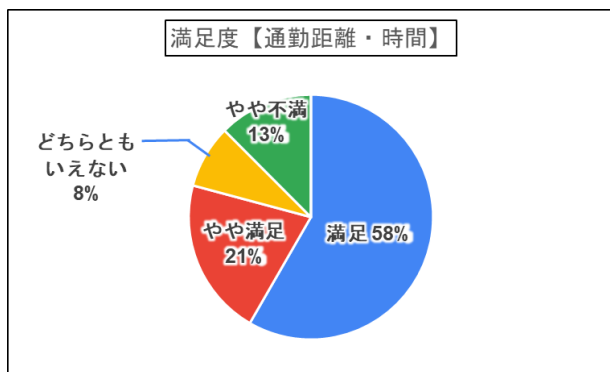
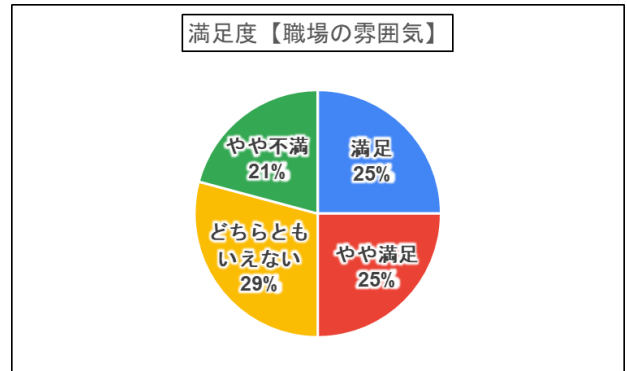
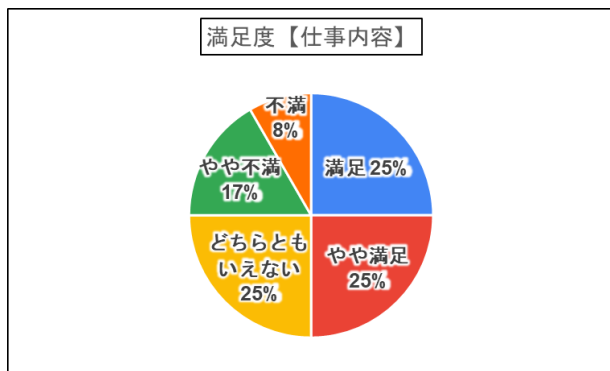
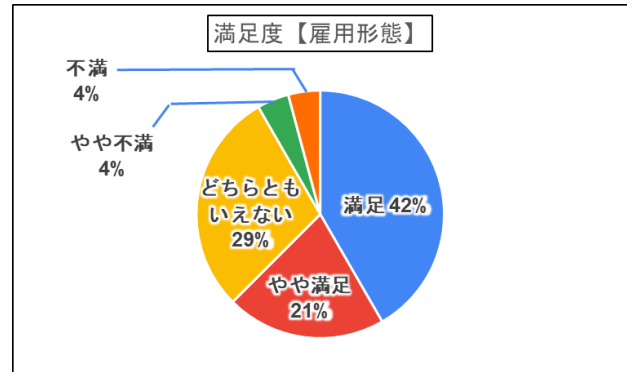
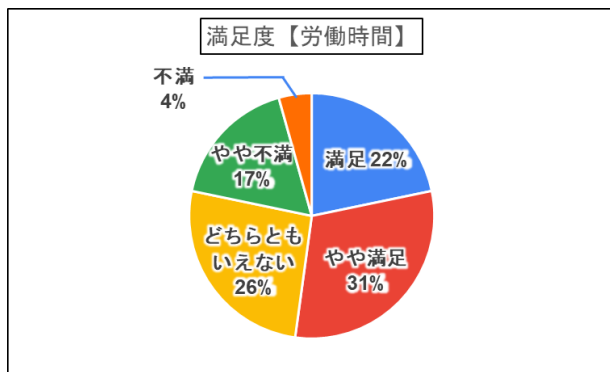
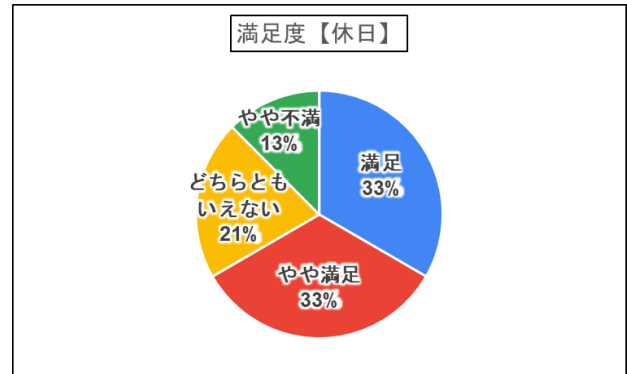
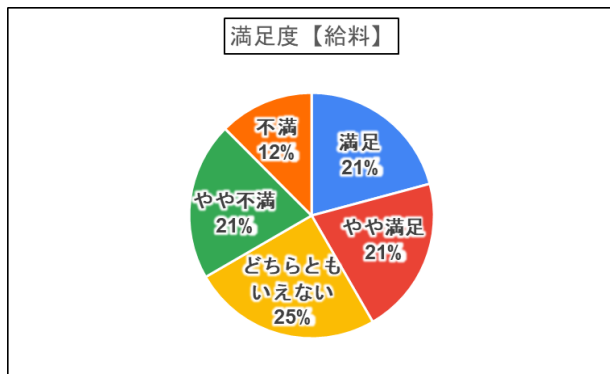


現在の雇用体系については以下の通りとなっている。



2. 現在の仕事に対する満足度

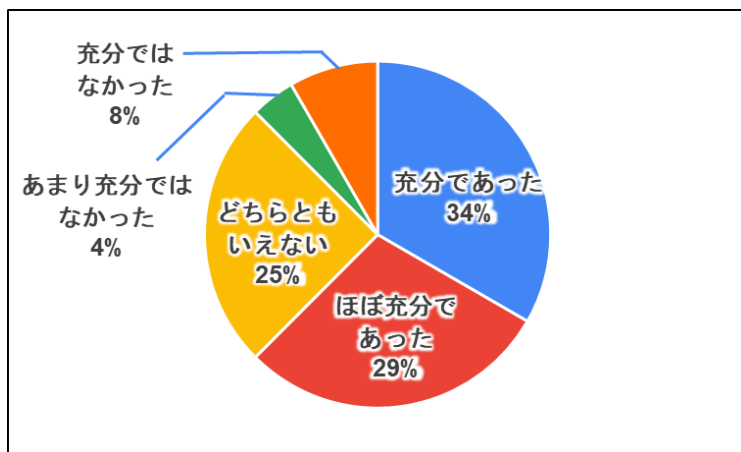
現在の仕事に対する満足度は以下の通りとなっている。



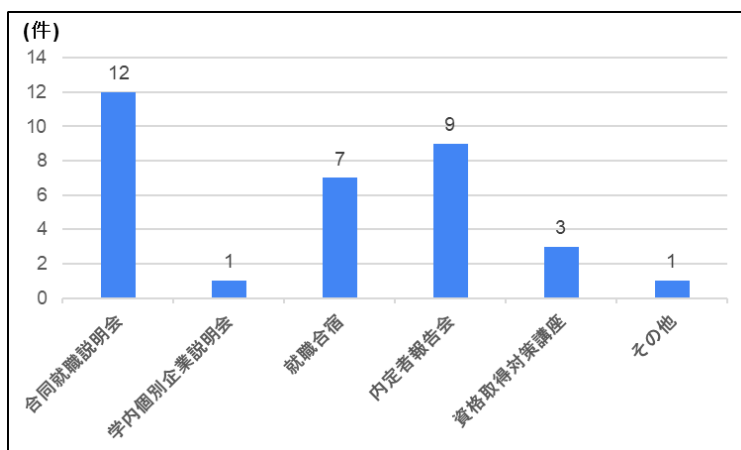
現在の仕事への満足度では、概ね高い満足度となっているが、やや低くなっている項目もある。これは入社前の理想と現実の業務内容にギャップを感じていることが要因としても考えられる。「業務内容のミスマッチ」は他の調査等でも上位にあげられる離職理由となっており、今後のキャリア教育の課題となる。

3. 本学の就職支援について

本学の就職支援についての評価は以下の通りとなっている。



本学で受講して良かったプログラムについては、以下の通りとなっている。



今後は高い充実度を達成するために、合同就職説明会や本学独自の取り組みである就職合宿に代わるセミナーを始めとして、学生のニーズや就職環境に即した支援を行っていかなければならないであろう。

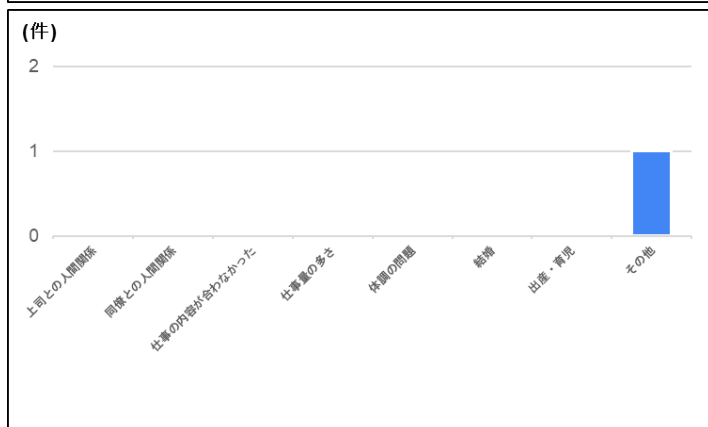
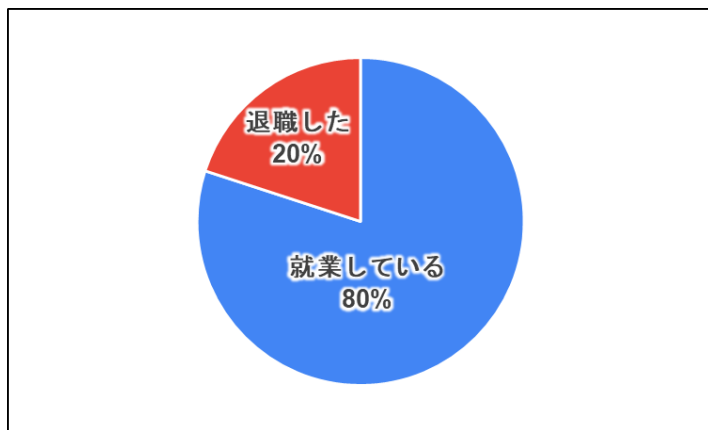
4. 学生時代に学んでおけば良かったと思う事という質問の回答は以下の通りとなっている。

- ・パソコンの基礎知識 (エクセル・ワード)
- ・社会人の基本マナー
- ・メールや電話での言葉遣い、敬語の使い方
- ・社会人で役に立つ資格の取得
- ・給料から引かれる保険料や税金の種類などについて
- ・幅広い年齢層と会話することができるコミュニケーション能力
- ・アルバイト

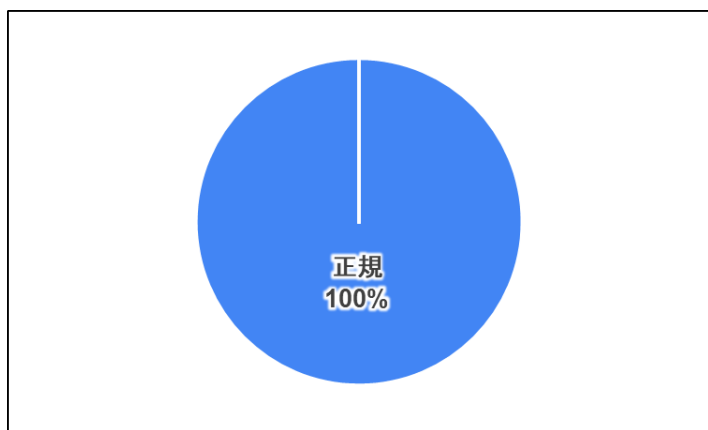
□看護学科対象アンケート結果

1. 回答者情報

卒業時の就職先への在籍状況と退職した理由は以下の通りとなっている。

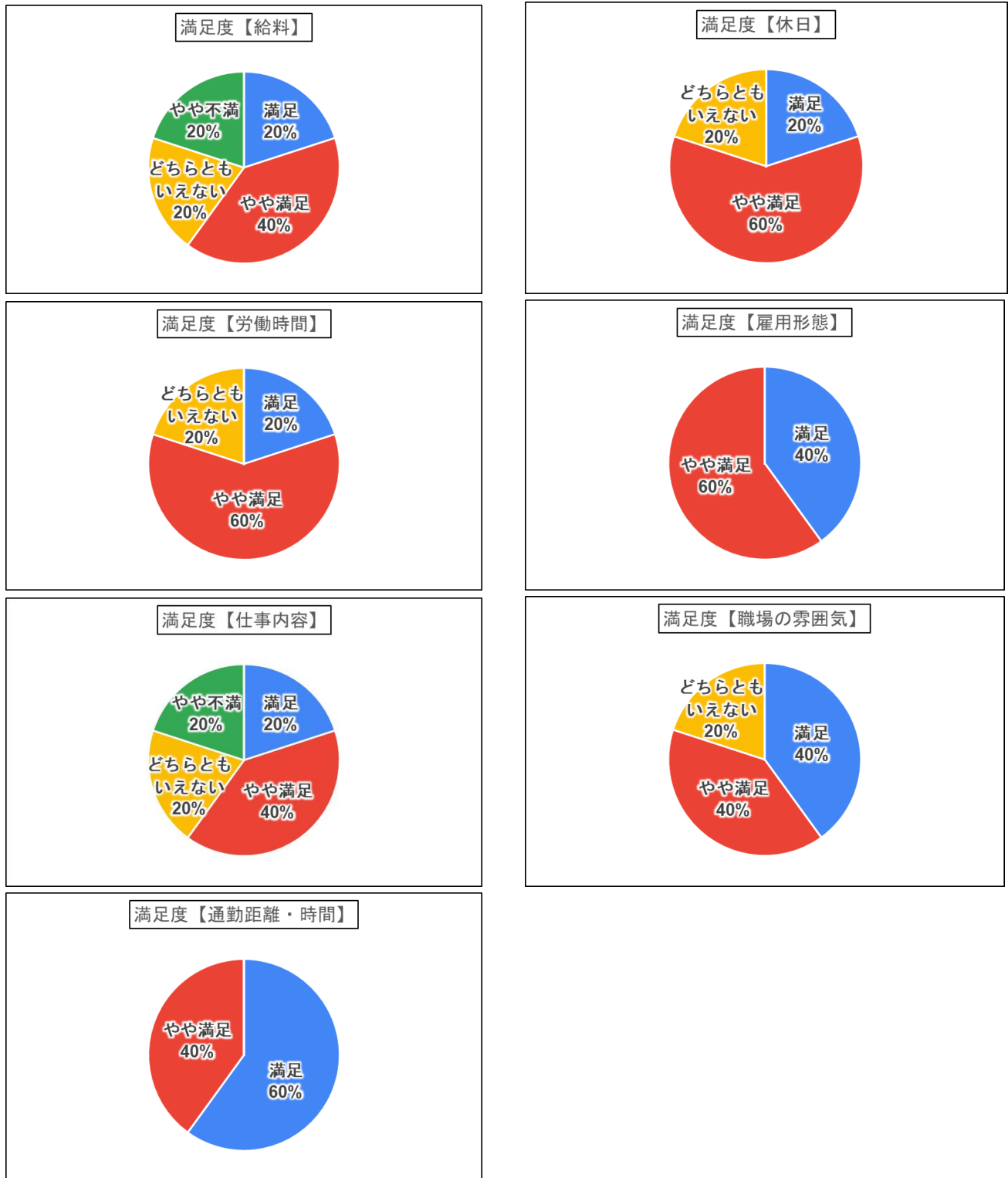


現在の雇用体系については以下の通りとなっている。



2. 現在の仕事に対する満足度

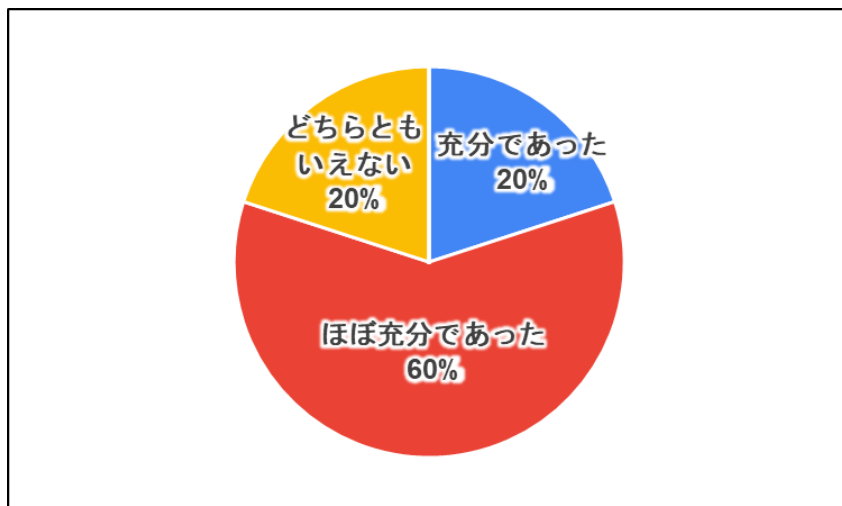
現在の仕事に対する満足度は以下の通りとなっている。



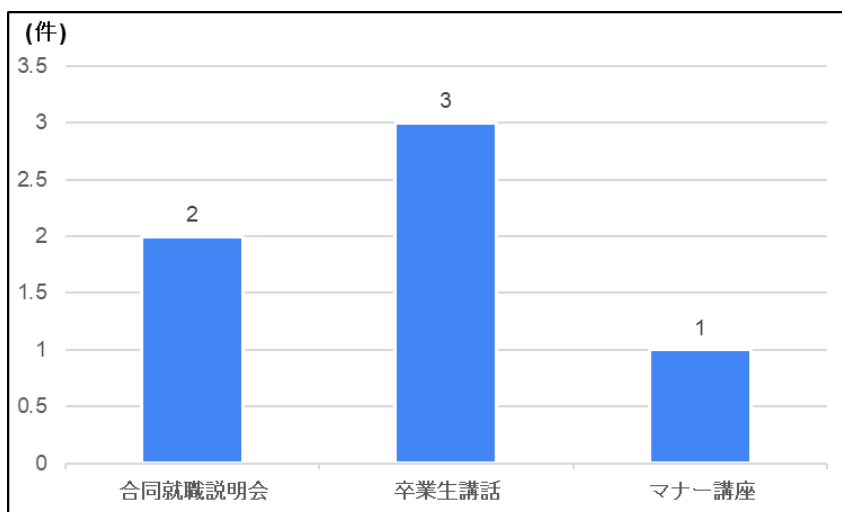
現在の仕事への満足度では、昨年度に比べて全体的に満足度が高い結果となっている。

3. 本学の就職支援について

本学の就職支援についての評価は以下の通りとなっている。



本学で受講して良かったプログラムについては、以下の通りとなっている。



就職支援も含め学科教員の細やかな支援が評価されていると思われる。今後も日々変動する看護師の業務や求められるものを把握し、学生に伝えていかなければならない。

4. 学生時代に学んでおけば良かったと思う事という質問の回答は以下の通りとなっている。

- ・職場の人や上司との関わり方について
- ・効率の良い業務のこなし方について
- ・看護の過酷さについて
- ・就職する病院選びのポイントについて
- ・人間関係について（特に苦手な上司との関わり方について）
- ・新人教育について
- ・看護必要度、病態、検査データ、検査内容、医療機器取り扱い
- ・専門の診療科の仕事内容について
- ・報告するくせ
- ・社会人としてのマナー
- ・解剖
- ・看護過程の展開